

基本計画書

基本計画									
事項	記入欄						備考		
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更								
フリガナ設置者	ガッコウホウジツ トキョウノキョウダイガク 学校法人 東京農業大学								
フリガナ大学の名称	トキョウノキョウダイガク 東京農業大学								
大学本部の位置	東京都世田谷区桜丘 1丁目 1番 1号								
大学の目的	本大学は、その伝統及び私立大学の特性を活かしつつ、教育基本法の精神に則り、生命科学、環境科学、情報科学、生物産業学等を含む広義の農学の理論及び応用を教授し、有能な人材を育成すると共に、前記の学術分野に関する研究及び研究者の養成をなすことを使命とする。								
新設学部等の目的	<p>応用生物科学部食品安全健康学科は、食の安全と健康機能を統合した学問領域を科学するため、幅広い基礎科目を基盤とし、多様な専門コア科目による教育を展開することにより、食の安全・健康上の問題解決能力を備えた食品技術者・研究者・教育者・行政官となり得る人材育成を行うことを目的としている。</p> <p>食品安全健康学科は、これまでの栄養科学科食品栄養学専攻における栄養学、食品学といった栄養士養成を中心とした分野から発展的に食品学、安全学を土台として「食料を探究する」農学と「生体環境を考慮した」健康科学分野へと拡大シフトするものである。従って、これまでの受験生はもとより、さらに広範な受験生を受け入れることが可能であると判断し、収容定員を580名と設定した。</p>								
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	
	農学部 農学科	4年	220人	3年次 16人	912人	学士(農学)	昭和24年4月 第1年次	神奈川県厚木市船子 1737番地	
	畜産学科	4	180	3年次 10	740	学士(農学)	昭和24年4月 第1年次	同上	
	バイオセラピー学科	4	140	3年次 10	580	学士(農学)	平成18年4月 第1年次	同上	
	応用生物科学部 バイオサイエンス学科	4	140	3年次 10	580	学士(応用生物科学)	平成10年4月 第1年次	東京都世田谷区桜丘 1丁目1番1号	
	生物応用化学科	4	140	3年次 10	580	学士(応用生物科学)	平成10年4月 第1年次	同上	
	醸造科学科	4	140	3年次 20	600	学士(応用生物科学)	平成10年4月 第1年次	同上	
	栄養科学科 食品栄養学専攻	4	0 (80)	3年次 (8)	0 (336)	学士(応用生物科学)	平成10年4月 第1年次	同上	
	栄養科学科 管理栄養士専攻	4	80	3年次 4	328	学士(応用生物科学)	平成10年4月 第1年次	同上	
	食品安全健康学科	4	140 (0)	3年次 10 (0)	580 (0)	学士(応用生物科学)	平成26年4月 第1年次 平成28年4月 第3年次	同上	平成25年4月設置 届出予定
	地域環境科学部 森林総合科学科	4	140	3年次 6	572	学士(地域環境科学)	平成10年4月 第1年次	同上	
	生産環境工学科	4	140	3年次 3	566	学士(地域環境科学)	平成10年4月 第1年次	同上	
	造園科学科	4	140	3年次 20	600	学士(地域環境科学)	平成10年4月 第1年次	同上	
	国際食料情報学部 国際農業開発学科	4	140	3年次 10	580	学士(国際食料情報学)	平成10年4月 第1年次	同上	
	食料環境経済学科	4	220	3年次 10	900	学士(国際食料情報学)	平成10年4月 第1年次	同上	
国際バイオビジネス学科	4	170	3年次 5	690	学士(国際食料情報学)	平成10年4月 第1年次	同上		

新設学部等の概要	生物産業学部 生物生産学科	4	100	3年次 10	420	学士(農学)	平成元年4月 第1年次	北海道網走市八坂 196番地	
	アクアバイオ学科	4	80	—	320	学士(農学)	平成18年4月 第1年次	同上	
	食品香粧学科	4	80	3年次 12	344	学士(農学)	平成元年4月 第1年次	同上	
	地域産業経営学科	4	90	3年次 5	370	学士(経営学)	平成元年4月 第1年次	同上	
	計		2,480 (2,420)	171 (169)	10,262 (10,018)				
同一設置者内における 変更状況 (定員の移行, 名称の 変更等)	平成26年4月1日名称変更予定 東京農業大学大学院生物産業学研究科食品科学専攻→食品香粧学専攻								
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数			
		講義	演習	実験・実習	計				
	—	— 科目	— 科目	— 科目	— 科目	— 単位			
教員	学部等の名称	専任教員等						兼任 教員等	
		教授	准教授	講師	助教	計	助手		
組	新	農学部 農学科	16 (16)	6 (6)	0 (0)	4 (4)	26 (26)	0 (0)	44 (44)
		農学部 畜産学科	7 (7)	4 (4)	0 (0)	7 (7)	18 (18)	1 (1)	49 (49)
員	新	農学部 バイオセラピー学科	7 (7)	5 (5)	0 (0)	5 (5)	17 (17)	0 (0)	56 (56)
		応用生物科学部 バイオサイエンス学科	8 (8)	5 (5)	0 (0)	5 (5)	18 (18)	1 (1)	50 (50)
組	新	応用生物科学部 生物応用化学科	8 (8)	5 (5)	0 (0)	5 (5)	18 (18)	3 (3)	45 (45)
		応用生物科学部 醸造科学科	8 (8)	7 (7)	0 (0)	4 (4)	19 (19)	1 (1)	42 (42)
員	新	応用生物科学部 食品安全健康学科	7 (6)	4 (3)	0 (0)	6 (6)	17 (15)	0 (0)	66 (66)
		応用生物科学部 栄養科学科 食品栄養学専攻	0 (4)	0 (3)	0 (0)	0 (3)	0 (10)	0 (4)	0 (57)
組	新	応用生物科学部 栄養科学科 管理栄養士専攻	5 (6)	4 (0)	0 (0)	6 (4)	15 (10)	5 (5)	56 (56)
		地域環境科学部 森林総合科学科	10 (10)	3 (3)	0 (0)	5 (5)	18 (18)	0 (0)	29 (29)
員	新	地域環境科学部 生産環境工学科	7 (7)	4 (4)	0 (0)	4 (4)	15 (15)	0 (0)	27 (27)
		地域環境科学部 造園科学科	9 (9)	6 (6)	0 (0)	3 (3)	18 (18)	0 (0)	40 (40)
組	新	国際食料情報学部 国際農業開発学科	8 (8)	6 (6)	0 (0)	4 (4)	18 (18)	3 (3)	40 (40)
		国際食料情報学部 食料環境経済学科	7 (7)	10 (10)	0 (0)	2 (2)	19 (19)	0 (0)	48 (48)
員	新	国際食料情報学部 国際バイオビジネス学科	9 (9)	5 (5)	0 (0)	3 (3)	17 (17)	0 (0)	44 (44)
		生物産業学部 生物生産学科	6 (6)	4 (4)	0 (0)	6 (6)	16 (16)	1 (1)	19 (19)
組	新	生物産業学部 アクアバイオ学科	4 (4)	6 (6)	0 (0)	4 (4)	14 (14)	0 (0)	16 (16)
		生物産業学部 食品香粧学科	7 (7)	5 (5)	0 (0)	3 (3)	15 (15)	0 (0)	16 (16)
員	新	生物産業学部 地域産業経営学科	9 (9)	2 (2)	0 (0)	4 (4)	15 (15)	0 (0)	21 (21)
		教職・学術情報課程	5 (5)	3 (3)	0 (0)	1 (1)	9 (9)	0 (0)	28 (28)
組	新	計	147 (151)	94 (92)	0 (0)	81 (82)	322 (325)	15 (19)	736 (793)
		既 分	該当なし	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
員	既 分	計	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
		合 計	147 (151)	94 (92)	0 (0)	81 (82)	322 (325)	15 (19)	736 (793)

教員以外の職員の概要	職 種		専 任	兼 任	計					
	事 務 職 員		142 人 (142)	21 人 (21)	163 人 (163)					
	技 術 職 員		26 (26)	0 (0)	26 (26)					
	図 書 館 専 門 職 員		0 (0)	0 (0)	0 (0)					
	そ の 他 の 職 員		2 (2)	0 (0)	2 (2)					
	計		170 (170)	21 (21)	191 (191)					
校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	東京農業大学短期大学部及び東京農業大学第一高等学校(収容定員1,050人、面積基準 運動場8,400㎡)、中等部(収容定員450人、面積基準 運動場4,950㎡)と共用 借用面積：1,385.58㎡ 借用期限：無 借用面積：3,950.00㎡ 借用期限：無 借用面積：3,570.24㎡ 借用期間：60年				
	校 舎 敷 地	243,592.20㎡	116,679.96㎡	15,350.76㎡	375,622.92㎡					
	運 動 場 用 地	30,100.00㎡	33,633.66㎡	6,453.99㎡	70,187.65㎡					
	小 計	273,692.20㎡	150,313.62㎡	21,804.75㎡	445,810.57㎡					
	そ の 他	2,273,339.14㎡	410,675.20㎡	0㎡	2,684,014.34㎡					
	合 計	2,547,031.34㎡	560,988.82㎡	21,804.75㎡	3,129,824.91㎡					
校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	東京農業大学短期大学部と共用				
		97,317.18㎡ (97,317.18㎡)	86,942.04㎡ (86,942.04㎡)	5,445.86㎡ (5,445.86㎡)	189,705.08㎡ (189,705.08㎡)					
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体				
	103室	101室	639室	9室 (補助職員 2人)	1室 (補助職員 一人)					
専 任 教 員 研 究 室		新設学部等の名称			室 数	大学全体				
		大学全体			309 室					
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標本	※電子ジャーナルは大学全体での共用		
		(うち外国書)	(うち外国書)	(うち外国書)	点	点	点			
	冊	種	種							
	冊	種	種							
大学全体	523,438 [135,109] (523,438 [135,109])	1,831 [261] (1,831 [261])	7,401 [6,895] (7,401 [6,895])	29,561 (29,561)	49,785 (49,785)	33,813 (33,813)				
計	523,438 [135,109] (523,438 [135,109])	1,831 [261] (1,831 [261])	7,401 [6,895] (7,401 [6,895])	29,561 (29,561)	49,785 (49,785)	33,813 (33,813)				
図書館	面積		閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数					
	8,022.55㎡		1,362		1,138,274					
体育館	面積		体育館以外のスポーツ施設の概要							
	10,371.27㎡		野 球 場 2 面 テ ニ ス コ ー ト 8 面							
経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費及び雑誌資料費を含む。
		教員1人当り研究費等		333千円	333千円	333千円	333千円	－千円	－千円	
		共同研究費等		388,372千円	388,372千円	388,372千円	388,372千円	－千円	－千円	
		図書購入費	183,951千円	183,951千円	183,951千円	183,951千円	183,951千円	－千円	－千円	
	設備購入費	1,065,363千円	496,019千円	496,019千円	496,019千円	496,019千円	－千円	－千円		
	学生1人当り納付金	第1年次		第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,325.6千円		1,115.6千円	1,180.6千円	1,245.6千円	－千円	－千円	農学部農学科	
		1,385.6千円		1,185.6千円	1,245.6千円	1,315.6千円	－千円	－千円	農学部畜産学科・バイオテクノロジー学科	
		1,435.6千円		1,245.6千円	1,295.6千円	1,345.6千円	－千円	－千円	応用生物科学部	
		1,295.6千円		1,085.6千円	1,145.6千円	1,205.6千円	－千円	－千円	地域環境科学部 森林総合科学科	
1,295.6千円		1,105.6千円	1,155.6千円	1,225.6千円	－千円	－千円	地域環境科学部 生産環境工学科			
1,294.6千円		1,082.6千円	1,124.6千円	1,174.6千円	－千円	－千円	地域環境科学部 造園科学科			
1,335.6千円		1,115.6千円	1,165.6千円	1,215.6千円	－千円	－千円	国際食料情報学部 国際農業開発学科			
1,235.6千円		1,015.6千円	1,065.6千円	1,115.6千円	－千円	－千円	国際食料情報学部 食料環境経済学科 国際バイオ工学科			

経費の見積り及び維持方法の概要	学生1人当り納付金	1,380.6千円	1,160.6千円	1,210.6千円	1,260.6千円	－千円	－千円	生物産業学部 生物生産学科	
		1,415.6千円	1,195.6千円	1,245.6千円	1,295.6千円	－千円	－千円	生物産業学部 アグバイオ学科	
		1,455.6千円	1,235.6千円	1,285.6千円	1,335.6千円	－千円	－千円	生物産業学部 食品香粧学科	
		1,238.6千円	1,018.6千円	1,068.6千円	1,118.6千円	－千円	－千円	生物産業学部 地域産業経営学科	
	学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金収入、寄付金収入、手数料収入等						
既設大学等の状況	大学の名称	東京農業大学							
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
	農学部	年	人	年次人	人		倍		神奈川県厚木市船子1737番地
	農学科	4	220	3年次16	912	学士(農学)	1.17	昭和24年	同上
	畜産学科	4	180	3年次10	740	学士(農学)	1.19	昭和24年	同上
	バイオテクノロジー学科	4	140	3年次10	580	学士(農学)	1.11	平成18年	同上
	応用生物科学部						1.11		東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号
	バイオサイエンス学科	4	140	3年次10	580	学士(応用生物科学)	1.16	平成10年	同上
	生物応用化学科	4	140	3年次10	580	学士(応用生物科学)	1.11	平成10年	同上
	醸造科学科	4	140	3年次20	600	学士(応用生物科学)	1.17	平成10年	同上
	栄養科学科 食品栄養学専攻	4	80	3年次8	336	学士(応用生物科学)	1.02	平成10年	同上
	管理栄養士専攻	4	80	3年次4	328	学士(応用生物科学)	1.01	平成10年	同上
	地域環境科学部						1.14		同上
	森林総合科学科	4	140	3年次6	572	学士(地域環境科学)	1.14	平成10年	同上
	生産環境工学科	4	140	3年次3	566	学士(地域環境科学)	1.16	平成10年	同上
	造園科学科	4	140	3年次20	600	学士(地域環境科学)	1.12	平成10年	同上
	国際食料情報学部						1.18		同上
	国際農業開発学科	4	140	3年次10	580	学士(国際食料情報学)	1.18	平成10年	同上
	食料環境経済学科	4	220	3年次10	900	学士(国際食料情報学)	1.18	平成10年	同上

	国際ハイテク初学科	4	170	3年次 5	690	学士(国際食 料情報学)	1.17	平成10年	同上	平成24年4月から学科 名称を変更 産業経営学科 → 地域産業経営学科 平成24年4月から入学 定員を次のとおり変更 地域産業経営学科 100→90(△10)
	生物産業学部						1.20		北海道網走市八坂 196番地	
	生物生産学科	4	100	3年次 10	420	学士(農学)	1.22	平成元年	同上	
	フードサイエンス学科	4	80	—	320	学士(農学)	1.25	平成18年	同上	
	食品香粧学科	4	80	3年次 12	344	学士(農学)	1.26	平成元年	同上	
	地域産業経営学科	4	90	3年次 5	400	学士(経営学)	1.11	平成元年	同上	
大 学 の 名 称		東 京 農 業 大 学 大 学 院								
学 部 等 の 名 称		修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所 在 地	
既 設 大 学 等 の 状 況	農学研究科 博士前期課程						1.02			
	農学専攻	2	14	—	28	修士(農学)	1.20	昭和28年	神奈川県厚木市船 子1737番地	
	畜産学専攻	2	12	—	24	修士(畜産学)	0.66	昭和61年	同上	
	ハイテクバイオ学専攻	2	10	—	20	修士(ハイテク バイオ学)	0.85	平成22年	同上	
	ハイテクバイオ学専攻	2	30	—	60	修士(ハイテクバ イオ学)	1.38	平成14年	東京都世田谷区桜 丘1丁目1番1号	
	農芸化学専攻	2	25	—	50	修士(農芸化 学)	1.04	昭和32年	同上	
	醸造学専攻	2	12	—	24	修士(醸造学)	1.58	平成2年	同上	
	食品栄養学専攻	2	12	—	24	修士(食品栄 養学)	0.79	昭和61年	同上	
	林学専攻	2	12	—	24	修士(林学)	1.00	昭和61年	同上	
	農業工学専攻	2	8	—	16	修士(農業工 学)	0.81	平成2年	同上	
	造園学専攻	2	12	—	24	修士(造園学)	0.70	平成2年	同上	
	国際農業開発学専攻	2	12	—	24	修士(国際農 業開発学)	0.91	平成2年	同上	
	農業経済学専攻	2	10	—	20	修士(農業経 済学)	0.65	昭和28年	同上	
	国際ハイテク初学専攻	2	12	—	24	修士(国際ハイ テク初学)	0.95	平成14年	同上	

既設大学等の状況	農学研究科 博士後期課程 農学専攻	3	5	—	15	博士(農学)	0.26	昭和37年	神奈川県厚木市船 子1737番地	
	畜産学専攻	3	4	—	12	博士(畜産学)	0.50	平成2年	同上	
	バイオテクノロジー専攻	3	3	—	9	博士(バイオ テクノロジー)	0.99	平成24年	同上	
	バイオサイエンス専攻	3	6	—	18	博士(バイオサイ エンス)	0.71	平成16年	東京都世田谷区桜 丘1丁目1番1号	
	農芸化学専攻	3	5	—	15	博士(農芸化 学)	0.33	昭和34年	同上	
	醸造学専攻	3	2	—	6	博士(醸造学)	0.16	平成14年	同上	
	食品栄養学専攻	3	2	—	6	博士(食品栄 養学)	1.33	平成14年	同上	
	林学専攻	3	4	—	12	博士(林学)	0.16	平成2年	同上	
	農業工学専攻	3	2	—	6	博士(農業工 学)	1.33	平成14年	同上	
	造園学専攻	3	3	—	9	博士(造園学)	0.00	平成14年	同上	
	国際農業開発学専攻	3	2	—	6	博士(国際農 業開発学)	0.16	平成14年	同上	
	農業経済学専攻	3	5	—	15	博士(農業経 済学)	0.40	昭和37年	同上	
	国際バイオテクノロジー専攻	3	5	—	15	博士(国際バイ オテクノロジー)	0.46	平成16年	同上	
	環境共生学専攻	3	5	—	15	博士(環境共 生学)	0.60	平成2年	同上	
	生物産業学研究科 博士前期課程	2	—	—	—	修士(生物産 業学又は経営 学)	—	平成5年	北海道網走市八坂 196番地	平成22年4月より学生 募集停止(生物産業学 専攻博士前期課程)
	生物生産学専攻	2	7	—	14	修士(生物産 業学)	1.06	平成22年	同上	
	バイオテクノロジー専攻	2	5	—	10	修士(生物産 業学)	1.10	平成22年	同上	
	食品科学専攻	2	5	—	10	修士(生物産 業学)	0.60	平成22年	同上	
	産業経営学専攻	2	3	—	6	修士(経営学)	0.66	平成22年	同上	
	生物産業学研究科 博士後期課程 生物産業学専攻	3	8	—	24	博士(生物産 業学又は経営 学)	0.62	平成7年	同上	

既設大学等の状況	大学の名称	東京情報大学								平成25年4月より学生募集停止(情報システム学科・環境情報学科・情報ビジネス学科・情報文化学科) 3年次編入学は、平成27年4月より学生募集停止 平成25年4月設置
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	総合情報学部	年	人	年次人	人		0.95		千葉県千葉市若葉区御成台4-1	
	情報システム学科	4	—	—	—	学士(総合情報学)	—	平成13年	同上	
	環境情報学科	4	—	—	—	学士(総合情報学)	—	平成13年	同上	
	情報ビジネス学科	4	—	—	—	学士(総合情報学)	—	平成17年	同上	
	情報文化学科	4	—	—	—	学士(総合情報学)	—	平成8年	同上	
	総合情報学科	4	500	3年次10	2,020	学士(総合情報学)	0.95	平成25年	同上	
	大学の名称	東京情報大学大学院								
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
総合情報学研究科 博士前期課程 総合情報学専攻	2	15	—	30	修士(総合情報学)	0.66	平成17年	千葉県千葉市若葉区御成台4-1		
総合情報学研究科 博士後期課程 総合情報学専攻	3	3	—	9	博士(総合情報学)	0.22	平成17年	同上		
大学の名称	東京農業大学短期大学部									
学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地		
短期大学部	年	人	年次人	人		1.11		東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号		
生物生産技術学科	2	130	—	260	短期大学士(生物生産技術学)	1.14	平成4年	同上		
環境緑地学科	2	70	—	140	短期大学士(環境緑地学)	1.17	平成4年	同上		
醸造学科	2	80	—	160	短期大学士(醸造学)	1.17	平成4年	同上		
栄養学科	2	150	—	300	短期大学士(栄養学)	1.04	平成4年	同上		
附属施設の概要	名称 (所在地)	目的 (規模等)					設置年月			
	1 世田谷学術情報センター・図書館 (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	学生の学習・研究活動の支援施設					昭和43年3月			
	厚木学生サービスセンター 学術情報センター(図書館) (神奈川県厚木市船子1737)	学生の学習・研究活動の支援施設					平成10年4月			
	ホーク学生サービスセンター 学術情報センター(図書館) (北海道網走市八坂196)	学生の学習・研究活動の支援施設					平成元年4月			

附属施設の概要	2 農学部の附属施設		
	農学研究所 (神奈川県厚木市船子1737)	農業・園芸・畜産・動植物研究	平成10年4月
	食品加工技術センター (神奈川県厚木市船子1737)	食品加工に関する実践的教育・研究	平成16年4月
	伊勢原農場 (神奈川県伊勢原市三ノ宮前畑 1499-1 他) (79, 910, 22㎡)	作物・園芸・環境緑化等の研究・実習	平成24年4月
	富士農場 (静岡県富士宮市麓422)	畜産実習を中心とした実習教育 (323, 260. 00㎡)	昭和17年
	植物園 (神奈川県厚木市船子1737)	有用植物の収集・保存・展示	
	バイオセラピーセンター (神奈川県厚木市船子1737)	人と動植物のかかわりを追求する教育 ・研究	平成19年4月
	3 応用生物科学部の附属施設		
	応用生物科学研究所 (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	学科共通分野の総合的な研究機関	平成10年4月
	食品加工技術センター (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	食品加工に関する実践的教育・研究	平成10年4月
	アイソトープセンター (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	動植物・微生物のトレーサー実験等	平成10年4月
	菌株保存室 (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	研究・応用利用に関する微生物の保存 ・管理	平成10年4月
	4 地域環境科学部の附属施設		
	地域環境研究所 (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	学部の横断的・総合的な研究	平成10年4月
	奥多摩演習林 (東京都西多摩郡奥多摩町氷川2137)	森林のしくみ、育成方法、林業機械の実習等 (653, 016. 00㎡)	昭和53年
	生物環境調節室 (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	植物の育成・生理環境に関する研究	平成10年4月
	電子顕微鏡室 (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	ウイルス・微生物等の微細構造解析	平成10年4月
	5 国際食料情報学部の附属施設		
	国際食料情報研究所 (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	学部共通の課題の総合的な研究	平成10年4月
	宮古亜熱帯農場 (沖縄県宮古島市城辺字福里72-2) (98, 262. 00㎡)	熱帯農業の実習教育・試験研究	昭和63年
	6 生物産業学部の附属施設		
	生物資源開発研究所 (北海道網走市八坂196)	地域に根ざした生物産業・資源の研究	平成18年2月
	食品加工技術センター (北海道網走市八坂196)	食品加工に関する実践的教育・研究	平成16年4月
	網走寒冷地農場 (北海道網走市音根内59-8)	寒冷地大規模農場の実習教育 (432, 174. 00㎡)	昭和57年
臨海研究センター (北海道網走市能取港町1-1-2)	海洋動植物の生態・生育・繁殖に関する研究 (4, 656. 60㎡)	平成18年4月	
7 総合研究所 (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	全学的な研究戦略の推進・実践	平成12年4月	
8 国際協力センター (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	海外研究機関との交流ならびに協力 連携	平成18年4月	
9 コンピュータセンター (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	情報処理に関する教育・研究	平成10年4月	

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学又は高等専門学校に収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「-」又は「該当なし」と記入すること。